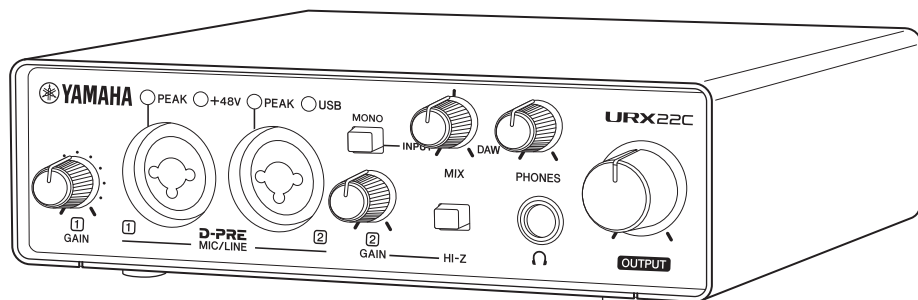




# URX22C

USB AUDIO INTERFACE / INTERFACE AUDIO-USB  
INTERFAZ DE AUDIO USB / INTERFACE DE ÁUDIO USB  
INTERFACCIA AUDIO USB / USB-АУДИОИНТЕРФЕЙС  
USB音频界面 / USB音訊介面 / USB 신호변환장치 / USBオーディオインターフェース



**EN** Setup Guide

**DE** Installationsanleitung

**FR** Manuel d'installation

**ES** Manual de instalación

**PT** Guia de Configuração

**IT** Manuale di installazione

**RU** Руководство по установке

**ZH-CN** 设置指南

**ZH-TW** 設定指南

**KO** 설치 가이드

**JA** セットアップガイド

**兼保証書**

保証規定は巻末にあります。

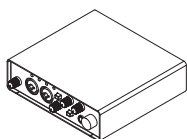
# 目次

パッケージ内容 (お確かめください) .....	124
安全上のご注意 .....	125
使用上のご注意 .....	127
お知らせ .....	127
取扱説明書の種類 .....	128
取扱説明書の表記 .....	128
TOOLS for UR-C .....	129
Yamaha Steinberg USB Driver .....	129
Steinberg UR-C Applications .....	129
Basic FX Suite .....	129
コンピューターで使う前の準備 .....	130
TOOLS for UR-C のインストール .....	130
Cubase AI のダウンロード .....	132
iOS 機器で使う前の準備 .....	133
アクセサリの準備 .....	133
Steinberg dspMixFx	
UR-C のダウンロード .....	133
DAW アプリケーションの	
ダウンロード .....	133
電源の準備 .....	134
USB ケーブルの接続	
(バスパワー) .....	134
USB 電源アダプターや USB モバイルバッテリーの接続 .....	134
保証とアフターサービス .....	135
修理に関するお問い合わせ .....	136
製品の仕様や取り扱いに関するお問い合わせ .....	136

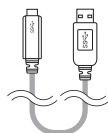
パッケージ内容(お確かめください)

## パッケージ内容(お確かめください)

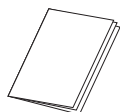
---



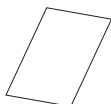
URX22C 本体 ×1



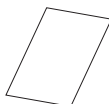
USB 3.0 ケーブル (3.1 Gen1,  
USB Type-C™ to Type-A, 1.0 m) ×1



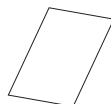
URX22C セットアップガイド  
(本書、保証書付き) ×1



Cubase AI  
License Card\* ×1



Basic FX Suite  
License Card\* ×1



Steinberg Plus  
License Card\* ×1

\*各ソフトウェアを使うためのダウンロードアクセスコードが記載されています。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

### 必ずお守りください



ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号	
禁止を示す記号	
行為を指示する記号	

### 「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



**警告**

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

### 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く（バスパワーまたはモバイルバッテリーで動作させているときは、すぐに電源を切り、USBケーブルを本体から抜く）。

- ・ USBケーブルが破損した場合
  - ・ 製品から異常なおい煙が出た場合
  - ・ 製品の内部に水や異物が入った場合
  - ・ 使用中に音が出なくなった場合
  - ・ 製品に亀裂、破損がある場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

### 電源



必ず実行

電源は本製品に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

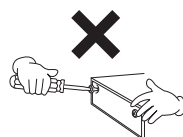
### 分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。



## 水に注意



禁止

- 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気が多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。

## 火に注意



禁止

- 本製品の近くで、火気を使用しない。
- 火災の原因になります。

## 聴覚障害



必ず実行

- ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。
- 電源を入れたり切ったりする前に、必ず本製品や接続している機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。



禁止

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
- 聴覚障害の原因になります。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

## 設置と接続



必ず実行

USBケーブルは、必ず付属のものを使用する。

故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときは、必ずすべての接続ケーブルを外した上で行なう。

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

---

製造番号

---

(1003-M06 plate bottom ja 01)

## 使用上のご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

### ■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

テレビやラジオなど、他の電気製品の近くで使用しない。

本製品、または他の電気製品に雑音が生じる原因になります。

極端に温度の高いところや低いところ、ほこりや振動の多いところで使用しない。

本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。

温度変化が激しい場所に設置しない。

製品内部や表面に結露が発生し、故障の原因になります。

結露が発生しているおそれがあるときは、しばらく放置してから電源を入れる。

結露した状態で電源が入ると、故障の原因になります。

## お知らせ

### ■ データの著作権に関するお知らせ

- TOOLS for UR-Cに収録されているソフトウェアの著作権はヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- ソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- 本製品に同梱されている「コンテンツ」\*1の著作権は、Steinberg、ヤマハ、もしくはその著作権者に帰属します。私的使用のための複製など著作権法上認められている場合を除いて、権利者に無断で「複製または転用」\*2することは禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

なお、製品本来の使用を通して、上記コンテンツを使用した音楽制作や演奏を行い、それらを録音して配布する場合、配布方法が有償、無償を問わず著作権者の許諾は必要ありません。

\*1:「コンテンツ」には、コンピュータープログラム、サウンドデータ、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVE データ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。

\*2:「複製または転用」には、この製品に内蔵または同梱されたコンテンツそのものを取り出すこと、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することを含みます。

### ■ 著作権法保護について

- 本製品を国や地域の法律が定める著作権をはじめとする第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。

### ■ 製品の機能/データに関するお知らせ

- 本製品は、クラスB機器です。本製品は、住宅環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)

### ■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ソフトウェアまたは取扱説明書を使用した結果と影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- SteinbergおよびCubaseは、Steinberg Media Technologies GmbHの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac、iPad、Lightningは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。日本では、iPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されている商標です。
- iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- USB Type-C™ および USB-C™ は USB Implementers Forumの商標です。
- MIDIは、社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

### ■ 廃棄に関するお知らせ

- 本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

データが破損したり失われたりした場合の補償や、不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

## 取扱説明書の種類

---

URX22Cの取扱説明書は、以下の2種類で構成されています。

### セットアップガイド(本書)

製品を使う準備について説明しています。このセットアップガイドの内容に沿って準備が完了したら、ユーザーガイドをお読みください。

### ユーザーガイド(PDF)

製品の機能や使い方について説明しています。

[https://manual.yamaha.com/audio/music\\_audio\\_production/urx22c/](https://manual.yamaha.com/audio/music_audio_production/urx22c/)

## 取扱説明書の表記

---

### WindowsとMac

手順や説明で、WindowsとMacで操作が異なる場合や、どちらかのOSだけで使える機能の場合は、OSの名称を記載しています。OSの記載がない場合は、両OSで共通です。

手順の一部は、「→」を使って簡潔に記載しています。たとえば、[スタジオ] → [スタジオ設定] → [オーディオシステム]と記しているときは、以下のように操作します。

1. [スタジオ]メニューをクリックします。
2. [スタジオ設定]オプションを選択します。
3. [オーディオシステム]をクリックします。

### バージョン情報

x.x.xとx.xxはバージョンを示します。

# TOOLS for UR-C

TOOLS for UR-Cは、本体をコンピューターに接続して使うために必要なソフトウェア群です。本体ご使用の前に、TOOLS for UR-Cを以下のヤマハウェブサイトからダウンロードしてコンピューターへインストールしてください（インストール手順 → 130ページ）。

<https://www.yamaha.com/2/urx22c/>

TOOLS for UR-Cは、以下の3つのソフトウェアで構成されています。

## NOTE

- TOOLS for UR-Cは、iOS非対応のソフトウェアです。
- 最新のTOOLS for UR-Cについては、ヤマハウェブサイトをご参照ください。

## Yamaha Steinberg USB Driver

本体とコンピューターの間でデータをやりとりするためのソフトウェアです。

## Steinberg UR-C Applications

コンピューターから本体の設定を変更したり、Cubaseシリーズとの連携機能を使ったりするためのアプリケーションソフトウェアです。以下の2つのソフトウェアで構成されています。

### • Steinberg dspMixFx UR-C

本体を単独で使用するときや、Cubaseシリーズ以外のDAW (Digital Audio Workstation)ソフトウェアで本体を使用するときに、本体のさまざまな設定をするエディターソフトウェアです。CubaseとdspMixFx UR-Cを同時に起動しても使用できます。

### • Steinberg UR-C Extension

本体との連携機能に対応したCubaseシリーズと組み合わせて使うためのソフトウェアです。

## Basic FX Suite

Basic FX Suiteは、ヤマハが長年培ってきた技術を応用して開発されたプラグインソフトウェア群です。Basic FX Suiteには以下の3つのプラグインが含まれます。

### • Sweet Spot Morphing Channel Strip

コンプレッサーとイコライザーを組み合わせたチャンネルストリップです。

### • REV-X

ヤマハがプロオーディオ機器用に開発したデジタルリバーブです。

### • Guitar Amp Classics

ヤマハがモデリング技術を駆使して開発したギターアンプシミュレーターです。



## コンピューターで使う前の準備

本体をコンピューターで使う前に、以下の3つの準備をします。

- ・ TOOLS for UR-Cのインストール
- ・ Basic FX Suiteのアクティベーション
- ・ Cubase AI (DAW)のダウンロード

## TOOLS for UR-Cのインストール

ヤマハウェブサイトからTOOLS for UR-Cをあらかじめダウンロードしてください。以下の手順で、TOOLS for UR-Cをインストールします。

### NOTE

- ・ このソフトウェアは、インストールの途中に表示される「使用許諾契約」に同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、以下のヤマハウェブサイトをご参照ください。  
<https://www.yamaha.com/2/urx22c/>

## Windows

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

3. あらかじめダウンロードしておいたTOOLS for UR-Cを展開します。
4. 展開したフォルダー内にある、**[Install\_TOOLS\_for\_UR-C.exe]**をダブルクリックしてインストールを開始します。
5. 画面の案内に沿って、インストールします。

### NOTE

インストールするソフトウェアは選択できません。

- Yamaha Steinberg USB Driver
- Steinberg UR-C Applications
- Basic FX Suite

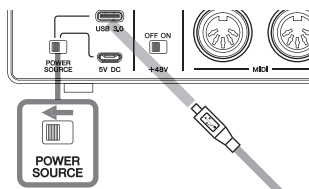
6. インストールが完了したら、**[完了]**をクリックします。

再起動を促す画面が表示されたときは、画面の案内に沿ってコンピューターを再起動します。

## インストール後の確認

7. **[POWER SOURCE]**スイッチを左側へスライドし、付属のUSBケーブルで本体とコンピューターのUSB 3.0端子を接続します。

USBハブは使わずに直接接続します。



8. **[コントロールパネル]** → **([ハードウェアとサウンド] → [デバイスマネージャー])**を開きます。

9. [サウンド、ビデオ、およびゲームコントロール]の左側の[>]マークをクリックします。

一覧に、[Steinberg UR22C]と表示されていることを確認します。

以上で、TOOLS for UR-Cのインストールは完了です。

## Mac

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. あらかじめダウンロードしておいたTOOLS for UR-Cを展開します。
4. 展開したフォルダー内にある、[TOOLS for UR-C V\*\*.pkg]をダブルクリックしてインストールを開始します。

\*\*\*はバージョン番号です。

5. 画面の案内に沿って、インストールします。

### NOTE

インストールするソフトウェアは選択できません。

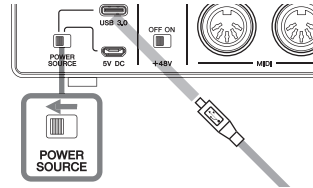
- Yamaha Steinberg USB Driver
- Steinberg UR-C Applications
- Basic FX Suite

6. インストールが完了したら、[再起動]もしくは[閉じる]をクリックします。

## インストール後の確認

7. [POWER SOURCE]スイッチを左側ヘスライドし、付属のUSBケーブルで本体とコンピューターのUSB 3.0端子を接続します。

USBハブは使わずに直接接続します。



8. [アプリケーション] → [ユーティリティ] → [Audio MIDI設定]を開きます。
9. 画面の左側の一覧に、[Steinberg UR22C]と表示されていることを確認します。

以上で、TOOLS for UR-Cのインストールは完了です。

## Cubase AIのダウンロード

Cubase AIはコンピューターで音声の録音や再生、編集ができる音楽制作用のソフトウェアです。ダウンロードには、Steinbergウェブサイト内のMySteinbergでアカウント作成が必要です。詳細は、以下のヤマハウェブサイトをご参照ください。

<https://www.yamaha.com/2/urx-c-software-1/>

### NOTE

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要です。付属のCubase AI License Cardに記載されています。

以上で、準備は完了です。

本体の機能や使い方については、ユーザーガイドをお読みください。

## iOS機器で使う前の準備

---

本体をiOS機器で使う前に、以下の準備をします。

### アクセサリの準備

iOS機器と本体の接続に以下が必要な場合があります。

- ・ **USB Type-C端子のあるiOS機器**  
Apple社製品に同梱のUSB-C充電ケーブル
- ・ **USB Type-C端子のないiOS機器**  
Lightning - USBカメラアダプタ(別売)  
または  
Lightning - USB3カメラアダプタ(別売)

### Steinberg dspMixFx UR-Cのダウンロード

App Storeでダウンロードしてください。

### DAWアプリケーションの ダウンロード

必要に応じて、App Storeでダウンロードしてください。

#### NOTE

- ・ TOOLS for UR-Cのインストールは不要です。
- ・ 対応のiOS機器の情報については、以下のヤマハウェブサイトをご参照ください。  
<https://www.yamaha.com/2/urx22c/>

以上で、準備は完了です。

本体の機能や使い方については、ユーザーガイドをお読みください。ユーザーガイドでは、例としてiPadとCubasisを使った場合の操作説明をしています。

## 電源の準備



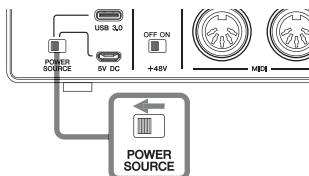
### 警告

電源を入れる前に、必ず機器音量(ボリューム)を最小にしてください。聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

## USBケーブルの接続 (バスパワー)

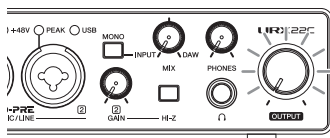
バスパワーで使用する場合は、コンピューターのUSB 3.0端子に接続します。

1. 本体リアパネルの[POWER SOURCE]スイッチを左側へスライドします。



2. 付属のUSBケーブルを、本体リアパネルの[USB 3.0]端子に差し込みます。
3. 付属のUSBケーブルを、コンピューターのUSB 3.0端子に差し込みます。

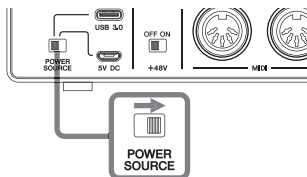
電源が入ると、本体フロントパネルのPOWERインジケーターが点灯します。



## USB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーの接続

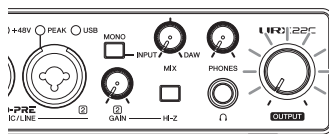
コンピューターのUSB 2.0端子や、iOS機器と接続する場合に必要です。

1. 本体リアパネルの[POWER SOURCE]スイッチを右側へスライドします。



2. USB電源アダプターもしくはUSBモバイルバッテリーを、本体リアパネルの[5VDC]端子に差し込みます。

電源が入ると、本体フロントパネルのPOWERインジケーターが点灯します。



### ご注意

電源アダプターは、本製品から十分に離してください。

# 保証とアフターサービス

サービスのご依頼やお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはこのセットアップガイド（以下本書）に記載の修理ご相談センターにご連絡ください。

本書は、保証書の役割を兼ねています。購入を証明する書類（領収書や納品書など、製品名、品番、お買い上げ日、販売店名が記載されたもの）とあわせて、大切に保管してください。保証期間内に万一本製品が故障した場合には、購入を証明する書類をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。下記の保証規定に基づいて無料修理を行うことをお約束します。

## [ 持込修理 ]

保証書					
製品名	USBオーディオ インターフェイス	品番	URX22C	製造番号	
お買い上げ日	年 月 日				
保証期間	( お買い上げ日から ) 本体 : 1 年間				
販売店名					

保証規定	
保証期間中、正常なご使用状態のもとで万一発生した故障につきましては、本保証規定に基づき無料修理いたします。	
<p>■ 保証期間中でも以下の場合は有料となります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 購入を証明する書類(領収書や納品書など、製品名、品番、お買い上げ日、販売店名が記載されたもの)のご提示がない場合</li><li>・ 納品後、輸送や修理時の取り扱いが適当でないために生じた故障の場合</li><li>・ 提供されている各説明書や本規定に記載の注意事項に反する取り扱いによって発生した故障の場合</li><li>・ 故障の原因が本製品以外の機器にある場合</li><li>・ 塗装面および金属面が経年変化により退色、変色した場合</li><li>・ 弊社認定の修理サービス技術者以外の者が修理/改造した部分で、その修理/改造が不適当であった場合</li><li>・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災および公害や電圧異常による故障の場合</li><li>・ 鼠害、塩害などによる故障、損傷の場合</li><li>・ 持込修理対象の品番でお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金</li></ul>	<p>■ 転居・譲渡などを伴う場合、その他注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 転居、ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、修理ご相談センターにご相談ください。</li><li>・ 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の交通費は実費を申し受けます。</li><li>・ 保証期間内に、本製品を他人に譲渡あるいは転売された場合でも、残存期間は保証いたします。</li><li>・ 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。 (This warranty is valid only within Japan.)</li></ul>
この保証内容は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。本規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または修理ご相談センターにお問い合わせください。	

## ● 保証期間経過後の修理

修理が可能な場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げの販売店、または修理ご相談センターにご相談ください。

有寿命部品の例: フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

## ● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

## ● 修理のご依頼

本製品に異常が見られた場合は、まずユーザーガイドの「困ったときは」をよくお読みのうえ、本製品の状態をお調べください。それでも改善しないときは、お買い上げの販売店、または修理ご相談センターにご連絡ください。

## ● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、品番などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

## ● 損害に対する責任

本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、その他の特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

販売元: 株式会社ヤマハミュージックジャパン LM事業戦略部

〒220-0012 神奈川県横浜市区西みなとみらい5丁目1番2号 横浜シンフォステージ ウェストタワー

\* 名称、住所は変更になる場合があります。

## 修理に関するお問い合わせ

お買い上げの販売店、または下記の修理ご相談センターにご連絡ください。

※ 修理をご依頼いただくときは、製品名、品番などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

### ◆修理ご相談センター

フリーダイヤル



**0120-149-808**

携帯電話、IP電話からは

**050-3852-4106**

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00

( 祝日、センター指定休日を除く )

FAX

● 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海):

03-5762-2125

● 西日本(北陸/近畿/中国/四国/九州/沖縄):

06-6649-9340

### ◆修理品お持込み窓口

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00

( 祝日、センター指定休日を除く )

※ お電話は、修理ご相談センターでお受けします。

#### ● 東日本サービスセンター

〒143-0006

東京都大田区平和島2丁目1-1 JMT 京浜E棟 A-5F

FAX 03-5762-2125

#### ● 西日本サービスセンター

〒556-0011

大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンバ辻本ビル 7F

FAX 06-6649-9340

## 製品の仕様や取り扱いに関するお問い合わせ

お買い上げの販売店、または下記のプロオーディオ・インフォメーションセンターにご連絡ください。

### ◆プロオーディオ・インフォメーションセンター

フリーダイヤル



**0120-016-808**

携帯電話、IP電話からは

**050-3852-4471**

受付 月曜日～金曜日 11:00～17:00

( 祝日、センター指定休日を除く )

ヤマハ サポート・お問い合わせ

<https://jp.yamaha.com/support/>



ヤマハ楽器音響製品お客様サポート  
LINE公式アカウント



ヤマハ プロオーディオ ウェブサイト  
<https://www.yamahaproaudio.com/>

## ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

※ 名称、住所、電話番号、営業時間、URLなどは変更になる場合があります。

ASCSCPEABS01

## 雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闻路 1818 号云和大厦 2 楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

厂名：雅马哈电子（苏州）有限公司

厂址：江苏省苏州市苏州新区鹿山路 18 号

## 台灣山葉音樂股份有限公司

YAMAHA MUSIC & ELECTRONICS TAIWAN CO., LTD.

<https://tw.yamaha.com>

總公司：(02) 7741-8888 新北市板橋區遠東路 1 號 2 樓

客服專線：0809-091388

## YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Chuo-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

## ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町 10-1

Yamaha Pro Audio global website  
<https://www.yamahaproaudio.com/>  
Yamaha Downloads  
<https://download.yamaha.com/>

© 2025 Yamaha Corporation

Published 06/2025

2025 年 6 月发行

MWES-A0



VJD4590